



台東区内4警察署の犯罪抑止に

向けた取組を紹介します



上野警察署

台東区東上野4丁目2番4号
電話：3847-0110

上野警察署では、「安全・安心な街 上野」の実現に向けて、警察、防犯協会、防犯協力団体が一丸となって犯罪抑止活動を実施しています。

- 街の環境浄化**：観光や東京2020オリンピック観戦に来日する多くの外国人が成田から京成線を利用して、初めて足を踏み入れ、初めて目にする街が日本の首都東京の上野となります。日本の第一印象が上野の街の印象で決まってしまうのです。したがって、来日外国人の方々には日本は素晴らしいと言われたい。また、上野の街全体がきれいで整然とした街であることが求められます。割れた窓を放置すればゴミが捨てられ、やがて地域の環境が悪化し、凶悪な犯罪が多発するという「割れ窓理論」を応用し、環境浄化を徹底的に行えば、犯罪が起こりにくい街になるという治安対策の考え方があります。上野署では、地域住民と協力し、清掃活動や違法看板の撤去、暗い夜道の解消など、街の環境浄化に努めるとともに「犯罪抑止は街の環境浄化から」を合い言葉に署員一丸となって、犯罪のない、明るい街づくりに努めていきます。
- 風俗環境の浄化**：街の環境浄化と併せて重要なことは、風俗環境の浄化です。上野署は現在、盛り場の風俗環境浄化に力を注いでいます。昨年10月1日には「東京都台東区公共の場所における客引き行為等の防止に関する条例」が施行され、客引き行為等防止特定地区である上野2丁目、4丁目、6丁目において、台東区が行う客引きに対する「指導」、「警告」等に加え、台東区、防犯協会、町会、商店街の参加を得て実施している盛り場パトロールや悪質な客引きに対する厳しい取締りを継続しています。また、時間外営業を行っている風俗店など、法令を遵守しない風俗店に対しても厳しい取締りを継続しながら、地域住民の方々も協働して、誰もが安心して訪れることのできる安全な活気溢れる風俗環境の醸成に努めていきます。

地域での活動紹介

▶JTO(ジュエリータウンおかちまち)パトロール隊の活動

昭和62年に地域内における防犯活動を目的として、JR御徒町駅周辺で宝飾品の販売等を行う方々によってJTOが組織されました。以来、30年という長きにわたり警察と協力しながら、各種防犯対策を行っています。平成17年6月からは、月に2回台東区、警察、町会と連携した防犯パトロールを行い、街の安心・安全に貢献しています。また、平成15年に初めてJTO内に防犯カメラを設置以来、増設・交換を繰り返し、現在ではJTO全体を網羅できる高性能防犯カメラを配備し、誰もが安心して訪れることのできる安全な街になっています。



JTO(ジュエリータウンおかちまち)パトロール隊

地域の皆様へ

上野警察署では、安全・安心な住みよい街づくりの一環として、特殊詐欺等の被害防止のための防犯講話や女性向けの護身術教室等を実施していますので、ご希望の方(町会、企業)は、下記へご連絡ください。

連絡・問合せ先：上野警察署生活安全課防犯係(内線2612)

下谷警察署

台東区北上野2丁目24番14号
電話：5806-0110

下谷警察署では「安全・安心な街 下谷」の実現に向けて、各種対策を強力に推進しています。

- 特殊詐欺被害防止対策の推進**：下谷署では、無人ATM警戒の強化、金融機関・コンビニ店等への協力依頼、高齢者宅への個別訪問や電話による注意喚起、各種会合での防犯講話など、特殊詐欺被害防止のため広報啓発活動を強力に推進しています。また、年金支給日には、下谷母の会の協力を得て特殊詐欺被害防止を呼びかける防犯広報を実施しています。犯人の手口が巧妙になり、昨年は警察官や銀行協会職員、大手百貨店店員等のふりをして「あなたの口座が犯罪に使われている」などと言ってキャッシュカードを騙し取り現金を引き下ろす手口や、医療費が還付されると言って無人ATMから現金を振り込ませる手口、さらにはアダルトサイトの利用料名目で電子マネーを支払わせる手口が急増しています。皆さんも被害に遭わないよう不審な電話があった時は、迷わず110番通報をお願いします。
- 鶯谷駅周辺の環境浄化対策**：下谷署では鶯谷駅周辺の環境を浄化し、犯罪のない街づくりを目指して、毎月第4木曜日、地元を愛するボランティアの方々や警察との合同パトロールをはじめ、街頭キャンペーン活動、清掃活動等の「鶯谷グリーン作戦」を展開しています。かつて多く見られた違法看板や電柱等への落書きも地域の皆様方のご協力によって激減しています。鶯谷地区にお住まいで、有志の方のご参加を歓迎いたしますので、下谷署防犯係にお問い合わせください。

地域での活動紹介

- 街頭防犯カメラ設置の推進**：町会等のご尽力により今年度は、5町会で12台の防犯カメラが設置されるなど、地域の防犯環境を高め、死角のない街づくりが推進されています。街頭防犯カメラの設置にあたっては、東京都及び台東区が費用の一部を助成していますので、下谷署防犯係または区役所生活安全推進課にご相談ください。

地域での活動紹介

- 電泉二丁目町会防犯パトロール隊の活動**：街頭犯罪被害を減らすため「自分たちの街は自分たちで守ろう」の合言葉をモットーに集まった地域の有志により、平成29年7月、電泉二丁目町会は防犯パトロール隊を結成して、活動を開始しました。子供から高齢の方まで地元を愛する多くの参加者が町内をパトロールし、犯罪抑止に貢献しています。その様子は地元のテレビでも紹介されました。



電泉二丁目町会防犯パトロール隊

地域の皆様へ

下谷署は、庁舎建て替えの為、仮設庁舎に移転しています。

〒110-0014 台東区北上野2-24-14
電話 5806-0110
最寄駅 東京メトロ日比谷線 入谷駅 1番口から徒歩約3分

連絡・問合せ先：下谷警察署生活安全課防犯係(内線2612)



ひったくり
バッグは建物側に持ちましょう。自転車を利用するときはひったくり防止カバー等を利用しましょう。

自転車盗
少しの間でも、自転車から離れる時は鍵をかけましょう。

子供の見守り

不審者や不法行為を見かけたら、ためらわずに110番通報をお願いします。

侵入盗
ベランダ、居室の窓からの侵入が多いことから、必ず施錠しましょう。

万引き
万引き未然防止には、「店員の声かけ」が非常に有効です。

浅草警察署

台東区浅草4丁目47番11号
電話：3871-0110

浅草警察署では、「安全で安心して暮らせる街 浅草」の実現に向け、浅草防犯協会と一丸となって、管内の犯罪抑止活動を実施しています。

- 特殊詐欺被害防止対策**：浅草署では、管内にお住まいで振り込め詐欺被害に遭う可能性の高い高齢者宅への犯罪抑止女性アドバイザーの戸別訪問や、町会等各種団体に対する防犯講話、防犯キャンペーン等において各種犯罪被害防止の注意喚起を行っています。管内の金融機関に対しては、特殊詐欺被害の可能性のある高額利用時等の通報をお願いしています。管内にお住まいの方々が特殊詐欺被害に遭わないための取組みですので、ご理解とご協力をお願いします。
- ひったくり被害防止対策**：ひったくり被害防止のための講話や実践訓練(道路の反対側にバッグを持つ、自転車のかごに取り付ける「ひったくり防止カバーくるみちゃん」の活用等)を実施しています。
- 侵入窃盗対策**：被害発生時には地域住民の方々に対し、防犯協会や防犯講話等を通じた情報発信、広報車による広報や被害発生場所への訪問等の防犯指導を行っています。また、新たな被害を防ぐため町会ボランティアの方々や協力し、合同パトロールの実施や街頭防犯カメラの設置について検討をいただいています。
- 盛り場対策の推進**：浅草公園六区、西浅草地区での不法な客引き等の取締りや盛り場対策防犯パトロールを、町会、商店街、各ボラ

地域での活動紹介

- 橋場一・2丁目町会、防犯ボランティア団体「橋場シーガル(鵜)」の活動**：橋場一・2丁目町会の地域住民と防犯ボランティア団体「橋場シーガル(鵜)」(平成26年7月発足 麻生会長)が合同で、通学路等の児童見守り活動を実施しています。昨年6月と10月には浅草署、台東区青色防犯パトロール隊も加わり、登校時の児童に対し各種被害防止のための集団登下校の呼びかけや、交通事故防止、「子ども110番の家」の教示等の注意喚起を行い、児童に対する各種安全対策を実施しました。



橋場一・2丁目町会、防犯ボランティア団体「橋場シーガル(鵜)」

地域の皆様へ

- 昨年は特殊詐欺被害の発生件数が大幅に増加しました
- ・「自分は騙されない」、「詐欺の手口は知っているから大丈夫」と思っている方も被害に遭っています。
- ・電話でお金の話が出たら、詐欺を疑い、必ず家族や警察に相談!
- ・ATMを操作して医療費等が戻るとは絶対にありません!
- ・自宅の電話を常に留守番電話に設定する、自動通話録音機や迷惑防止機能付電話機を活用し、被害に遭わないようにしましょう。

連絡・問合せ先：浅草警察署生活安全課防犯係(内線2612)

蔵前警察署

台東区蔵前1丁目3番24号
電話：3864-0110

蔵前警察署では、「めざせ世界一安全な街 蔵前」の実現に向けて、蔵前防犯協会と一丸となって犯罪抑止活動を実施しています。

- 特殊詐欺対策**：毎月15日、JR浅草橋駅前等で、町会ボランティアや母の会の方々や特殊詐欺被害防止キャンペーンを実施し、広報啓発活動に努めています。また、「無人ATM」が犯罪に利用されることが多いため、署員による警戒に加え、町会ボランティアの方々に防犯腕章をつけて立ち寄り警戒をしてもらい、高齢者に対する注意喚起を行った結果、昨年は、前年よりも被害件数を減少させることができました。
- 侵入窃盗被害防止対策**：侵入窃盗犯(空き巣等)から地域住民を守るため、防犯係が中心となり、町会ボランティアと夜間帯パトロールを実施しています。
- 子供の安全確保**：少年係とスクールサポーターが中心になり、学校と警察が連絡を密にし、万引き、薬物乱用の防止、インターネットのルール啓発活動や不審者侵入対応訓練、通学路における防犯カメラ設置促進等を行い、子供の非行・被害防止対策に取り組んでいます。
- 車上ねらい対策**：無施錠の駐車車両や軽トラック、軽バンなどの商用車が鍵穴をこじ開けられる等の被害が多発しているため、キャンペーン等で地域の皆さんに対して、短時間でも施錠し、車内に荷物を絶対置かないように呼びかけ、車上ねらいの被害防止に努めています。

地域での活動紹介

- 蔵前防犯協会各町会女性部の活動**：毎月1回「振り込め詐欺・ひったくり・歩きスマホ等の被害防止キャンペーン

ン」を実施しています。平成27年4月から始まったこの活動は、蔵前警察署や蔵前母の会、管内の学校関係者や学童の皆様と合同で、年金支給日に合わせて毎月15日頃、JR浅草橋駅や主要交差点等において注意喚起のためのティッシュや防犯チラシ等を配布し、広報啓発活動に努めています。

管内企業と協働した防犯活動

昨年8月と10月、「スーパーライフ新御徒町店」の協力を得て、町会ボランティアの方々や1階店舗内において特殊詐欺防止のキャンペーンを行いました。その様子は朝日新聞に掲載され、区民の皆様の防犯意識を高めることができました。



蔵前防犯協会各町会女性部・タスク浅草橋保育園

地域の皆様へ

- 少しでも犯罪被害を減らし、安全で安心して暮らせる街の実現を目指して署員は取り組んでいますが、犯罪防止のためには地域住民の皆様の協力が不可欠です。これからも人と人の繋がり、人と地域の繋がりを強くして、犯罪に強い、安全で安心な街にしていきましょう。
- 特殊詐欺(オレオレ詐欺・架空請求詐欺・還付金詐欺)に気をつけてください。
- ・自宅の電話は「留守番電話」に設定して、直ぐに電話に出ない!
- ・息子、孫、警察官、銀行員などをかたり、「電話でお金を要求する」のは詐欺!
- ・税金等の還付金手続きのために、ATMを操作させるのは詐欺!
- ・不審な電話があれば
 - ①あわてずに事実を確認する。(家族に連絡する。)
 - ②すぐにお金を振り込まない、渡さない。
 - ③すぐに「110番通報」を实践しましょう。

連絡・問合せ先：蔵前警察署生活安全課防犯係(内線2612)